

上越市にお住まいの5歳から11歳のお子様、保護者の皆様

上越市長 中川 幹太
(新型コロナウイルスワクチン接種事務室)

新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)のお知らせ

新型コロナウイルス感染症防止を図るため、新型コロナウイルスワクチン追加接種の希望者に対し、かかりつけ等の医療機関で「個別接種」を実施します。

新型コロナウイルスワクチンの追加接種は、希望する場合に行う「任意接種」です。接種を希望しない方に対して接種の強要や、行動制限を求めること、差別をすることがないようにお願いいたします。

記

■接種回数・費用

- ・2回目接種から5か月経過後に、小児用ファイザー社製ワクチンを1回接種します。
- ・費用は無料です。(全額公費負担)

■接種までの手順

追加接種を希望する方のみ、予約システムで予約を行ってください。
希望しない方は不要です。

ワクチン接種を希望する



かかりつけ等の医療機関で接種
予約システム等で手続き



予約システム
(上越市・妙高市ワクチン
接種予約システム二次元
コード)

【ワクチン接種にあたっての注意点】

1 ワクチン接種の際にお持ちいただくもの

- ・この案内に同封した①接種券付き予診票、②接種済証、③本人確認のための身分証明書(健康保険証やマイナンバーカードなど)
 - ※①～③が揃っていない場合は、接種を受けることができない場合があります。
 - ※接種券付き予診票と接種済証は一体型です。切り離さずにお持ちください。
 - ※予診票はあらかじめ必要事項を記入してから医療機関にお持ちください。
 - ※予診票の「同意欄」に保護者の署名をお願いいたします。

2 上越市以外で接種を希望される場合

- ・ご自身で接種を希望される市町村にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

ご不明な点や接種券の再交付などについては、こちらにご連絡ください。

市ホームページからお問合せいただくことも可能です。

○市ホームページ「新型コロナウイルスワクチン接種」ページ

○市新型コロナウイルスコールセンター 月曜～金曜の午前9時～午後5時(祝日を除く)

電話025-520-8870 (かけ間違いにご注意ください)

○区総合事務所

【裏面もご覧ください】

予防接種を受ける方は、予防接種による発症予防や重症化予防に期待される効果と副反応のリスクを理解し、接種を受けるかどうかを判断してください。

■ワクチンの副反応

◇ワクチン接種をきっかけに、一時的に失神やめまいを生じる「血管迷走神経反射」は少なからず見られます。これは、緊張や痛みなどのストレスによって起こりうる反応です。接種前は、十分な睡眠を取り、接種後15分は椅子に座る、心配な方は横になって接種を受けるなどが有効です。

◇重いアレルギー反応の「アナフィラキシー」は、ワクチン接種などの後、蕁麻疹、赤み、息苦しさ、目のかゆみや腫れ、腹痛や嘔吐、血圧の低下などの2つ以上の症状が短時間で出現する症状のことで、

◇5歳から11歳への3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目接種後と比べると、おおむね同じような症状が見られ、2回目接種時を上回るリスクは報告されていません。

【5～11歳の接種後7日間に現れた症状発現率の比較(ファイザー社ワクチンを使用)】

報告割合	接種後の症状 (2回目接種後 ⇒ 3回目接種後の症状の発現率)	
50%以上	疼痛 (72.2 → 73.9%)	
10～50%	疲労 (46.6 → 45.6%) 筋肉痛 (12.5 → 18.3%) 腫腸 (14.0 → 16.4%)	頭痛 (30.1 → 34.0%) 発赤 (16.5 → 15.6%) 悪寒 (10.3 → 10.5%)
1～10%	発熱 (8.8 → 6.7%) 下痢 (6.5 → 4.9%)	関節痛 (5.5 → 6.7%) 嘔吐 (1.8 → 2.4%)

出典：厚生労働省 特例承認に係る報告書

■ワクチンの安全性や副反応の心配など、医学的・専門的な相談

○国または県のコールセンターにご相談ください。

・ワクチンの副反応の心配や接種後のアナフィラキシー等に関すること

新潟県新型コロナワクチン医療健康相談センター 電話025-385-7762

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 電話0120-761-770

■新型コロナワクチンの健康被害救済制度について

○予防接種は感染症を防ぐために重要ですが、極めてまれに脳炎や神経障害などの重い副反応が生じることがあります。ワクチン接種後に健康被害が生じた場合、対象となる予防接種と健康被害の間に因果関係があるかどうか疾病・障害認定審査会で因果関係が認定されると健康被害救済制度の給付が行われます。